

パブリックコメント「秩父市立病院建設基本構想（案）」の結果について

1 公表時期及び意見募集期間

令和7年1月7日（火）～ 令和7年2月5日（水）

2 公表方法

市ホームページへの掲載

市立病院、地域医療対策課、吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課での閲覧

3 意見の提出方法

市立病院、地域医療対策課、吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課へ文書で提出
市立病院建設準備室へ郵送、FAX、メールで提出

何でも投書箱へ投函

4 意見の提出者数、件数

提出方法	提出者数	件数
窓口・何でも投書箱	1人	4件
郵送・FAX・メール	1人	10件
合計	2人	14件

5 意見の概要、意見に対する回答

No.	意見の概要	意見に対する回答
1	可能な限り時間をかけて、秩父医療圏における医療資源の再検討を行うべき。	市立病院の建設に向けた協議と合わせて、できる範囲で検討していきます。
2	病院の再編成を行って医療資源の集約化が必要。市立病院の民間移行や、県立秩父地域医療センター等の施設を県に陳情するなども検討するべき。	市立病院の経営形態等は、様々な方法の特徴に鑑み、望ましい選択を検討していきます。
3	通常の陰圧室と、新型コロナウイルスまん延時に個人で行った感染対策を心がければ十分だと思う。	様々な意見を基に、どのようなことが必要で実際にどのような設備が設置できるのか検討していきます。
4	働きやすい職場環境の整備や、職員が自由に意見を言える環境の整備も検討事項に加えてほしい。	市立病院の建設に向けた協議と合わせて、病院の職員と協力し検討していきます。

No.	意見の概要	意見に対する回答
5	総合診療科は市立病院の中心的存在になっていくので、外部への情報発信を強化すべき。	今後より多くの情報を発信できるように検討していきます。
6	バリアフリー対応は、患者や家族の方だけでなく、職員についても同様に配慮する必要がある。	ご意見のとおりだと思います。様々な方へ配慮したバリアフリー対応を検討していきます。
7	待ち時間短縮のために、予想待ち時間をメールで知らせるシステム等の導入を検討すべき。	様々な意見を基に、実際にどのようなシステムが導入できるのか検討していきます。
8	災害時は50人程度の患者に対応できる設備等を用意しておく必要がある。	災害時は、臨機応変に可能な限りの対応ができる施設になるように検討していきます。
9	別の場所に建て替える場合、現在の土地を売却せず、次の建て替えに活用することも考慮すべき。	建設候補地等は、様々な可能性を考慮して検討していきます。
10	病院内に大手コンビニの参入も検討してほしい。	様々な意見を基に、必要なものを設置できるように検討していきます。
11	個室の仮眠室、シャワー室、食堂等を設置するなど、病院スタッフが働きやすい環境も必要。患者と病院スタッフのことを考えた施設にしてほしい。	ご意見のとおりだと思います。様々な方が利用しやすい施設を検討していきます。
12	構造やデザインは普遍的なものを採用し、年数が経っても快適に使い続けられるようにしてほしい。状況の変化に合わせて院内設備を変更できる構造にするべき。	ご意見のとおりだと思います。使いやすく長年使うことができる施設、ある程度臨機応変に対応できる施設になるように、検討していきます。
13	入院施設は、ガラス越しでなく、直接日光を浴びることができる構造にするべき。	日光に当たれる場所の確保や、できる限り日光が入る施設を検討していきます。
14	来院者の負担を減らせるように、送迎サービス、配車サービスの運用の検討や、バス・タクシーを利用しやすい環境の整備をしてほしい。	様々な意見を基に、どのような方法が必要でどのような対応ができるのか検討していきます。

※各回答については、基本計画の策定時や設計を行う際の検討事項とします。